



開催日 平成27年12月19日(土)  
開催時間 10:00~17:30  
開催場所 名古屋大学医学部保健学科 大幸キャンパス 東館4階大講義室  
(名古屋市東区大幸南一丁目1-20)

## プログラム

【10:00-10:20】(20分)

1. 「日本医用画像情報専門技師会について」～医用画像情報専門技師の役割～  
日本医用画像情報専門技師会 会長 守本 京平

【10:20-11:10】(50分)

2. 「診療情報の連携における画像管理とは？」～医用画像情報専門技師に期待すること～  
浜松医科大学医学部附属病院医療情報部 教授 木村 通男

【11:10-12:00】(50分)

3. 「DICOMの活用」～患者個人被ばく線量の管理について～  
放射線医学総合研究所 医療情報室長 奥田 保男

【12:00-13:00】(60分) 休憩

【13:00-13:50】(50分)

4. 「医療機関のネットワーク構築について」～ポイントと障害対策～  
ヴイエムウェア株式会社 ソリューション技術統括部  
シニア ソリューション アーキテクト 岩丸 宏明

【13:50-14:40】(50分)

5. 「医療システムのDB構築技術からデータ2次利用まで」～HIS・RIS・PACS連携を考慮したDBとは～  
日本オラクル株式会社 データベース事業統括 ソリューション本部 公共SC部 伊藤 義頭

【14:40-15:40】(40分)

6. 「標準化導入の意義と実際」～試験に出た標準化・現場で使う標準化～  
日本医用画像情報専門技師会 理事 向井 まさみ

【15:40-15:50】(10分) 休憩

【15:50-16:40】(50分)

7. 「DICOMデータの利活用で重要な5つの背番号を実践的に理解する」  
～ブーメランもデータ移行もVNAもDICOMの基本は5つの背番号～  
日本医用画像情報専門技師会 副会長 高峰 景敏

【16:40-17:30】(50分)

8. 「システム水平統合による病院情報システムプラットフォーム構築の最前線」  
～サーバ・ストレージ統合のためのストレージシステム構築ポリシーの策定～  
日本医用画像情報専門技師会 理事 山本 勇一郎

参加資格：医用画像情報の管理/構築/運営に係る方・提供するベンダーの方(認定資格等は不問)

参加人数：100名

申し込み：HPの登録フォームより事前参加登録をお願いします。定員100名で締め切ります。

参加費：5,000円(冊子2,000円を含む)学生2,000円(冊子代のみ)当日会場受付にて集金。

医用画像情報専門技師ポイント(K15-030：8ポイント)・医療情報技師ポイント(15-046：3ポイント)  
公認医療情報システム監査人(補)2ポイント(E15-2)

主催：日本医用画像情報専門技師会 (<http://www.jmiis.org/>)

後援：日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構 日本放射線技術学会 医療情報部会  
日本医療情報学会中部支部 日本放射線技術学会中部支部医療情報システム研究会  
東海地区デジタル画像研究会 静岡医用画像情報システム研究会 中部医療情報技師会

事務局：日本医用画像情報専門技師会 (JMIIS) 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15

問い合わせ：jmiis-office@umin.net